

連携医・紹介医療機関医師各位

社会福祉法人仁生社江戸川病院  
社会福祉法人仁生社メディカルプラザ江戸川  
糖尿病・代謝・腎臓内科 伊藤 裕之

高度管理医療機器(グルコースモニタシステム)装着患者放射線撮像時における  
当院の対応について

平素より診療へのご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

糖尿病患者の血糖管理のためには、血液検査による血糖値やヘモグロビン A1c(HbA1c)がある。患者が自身で血糖測定を行う自己血糖測定(SMBG:self-monitoring blood glucose)があるが、これらの検査ではグルコース値の動的な変動パターンを正確に評価することは難しい。こうした中で持続血糖測定(CGM:continuous glucose monitoring)が欧米を中心に販売され、近年の糖尿病診療・研究の分野で糖尿病患者の血糖把握・管理に革新的な進歩をもたらしました。今般日本でも持続血糖測定(CGM:continuous glucose monitoring)が承認されました。

#### 記

{禁忌・禁止}

MRI 検査前には必ず使用中のセンサーを取り外してください。(センサーは金属を含んでおり、MRI 装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こるおそれがあるため

システムの性能に対する影響が評価されていないため、X線、MRI、CT スキャンなどの撮像がある場合には、使用しているセンサーを取り外し、検査終了後に新しいものを装着してください。

参考：高度管理医療機器持続血糖測定(CGM:continuous glucose monitoring) 貼付文書参照

当院では、原則放射線撮像全てに関する検査の際は、使用している全てのセンサーを取り外し、検査終了後に新しいものを装着して頂く対応をとっております。

ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

御質問等ございましたら、メディカルプラザ江戸川までご連絡下さい。

メディカルプラザ江戸川 TEL 03-3673-1566

2024年12月1日